

平成27年度

まなび支援センター重点目標及び推進方策

重点目標

幼児期から青少年に至るまでの教育相談活動の充実を図るとともに、教職員研修・学校支援活動を推進し、子どもたちの健やかな成長と教職員の指導力向上を支援します。

推進方策

1 教育相談

- (1) 精神科医、臨床心理士等による教育相談教室を開設し、スクールカウンセラー、心の教室相談員等と連携し、不登校等、問題を抱えた子どもたちの教育相談活動の充実を図ります。
- (2) 学校適応指導教室「あさひ学級」の運営を工夫し、不登校児童生徒の学校復帰を目指し、通級者の状況に応じた対応を図ります。
- (3) 青少年の非行を防止し、健全育成を図るために、家庭、地域社会（青少年補導員等）、学校、関係機関（警察、内房地区少年センター、児童相談所等）と連携し、指導に当たります。
 - ①青少年補導員連絡協議会 青少年指導関係運営協議会
 - ②街頭パトロール 青色灯パトロール ネットパトロール
- (4) 市内全幼稚園、保育園における年長幼児の言語検査を実施し、言語等に課題を持つ幼児の指導と保護者に対する支援の充実に努めます。
- (5) 青少年・子育て相談等を実施し、子育て、不登校、非行等に悩む保護者支援に当たります。
- (6) 各種たよりの発行等により、児童生徒及び青少年の健全育成に係る啓発活動を強化します。

2 教職員研修

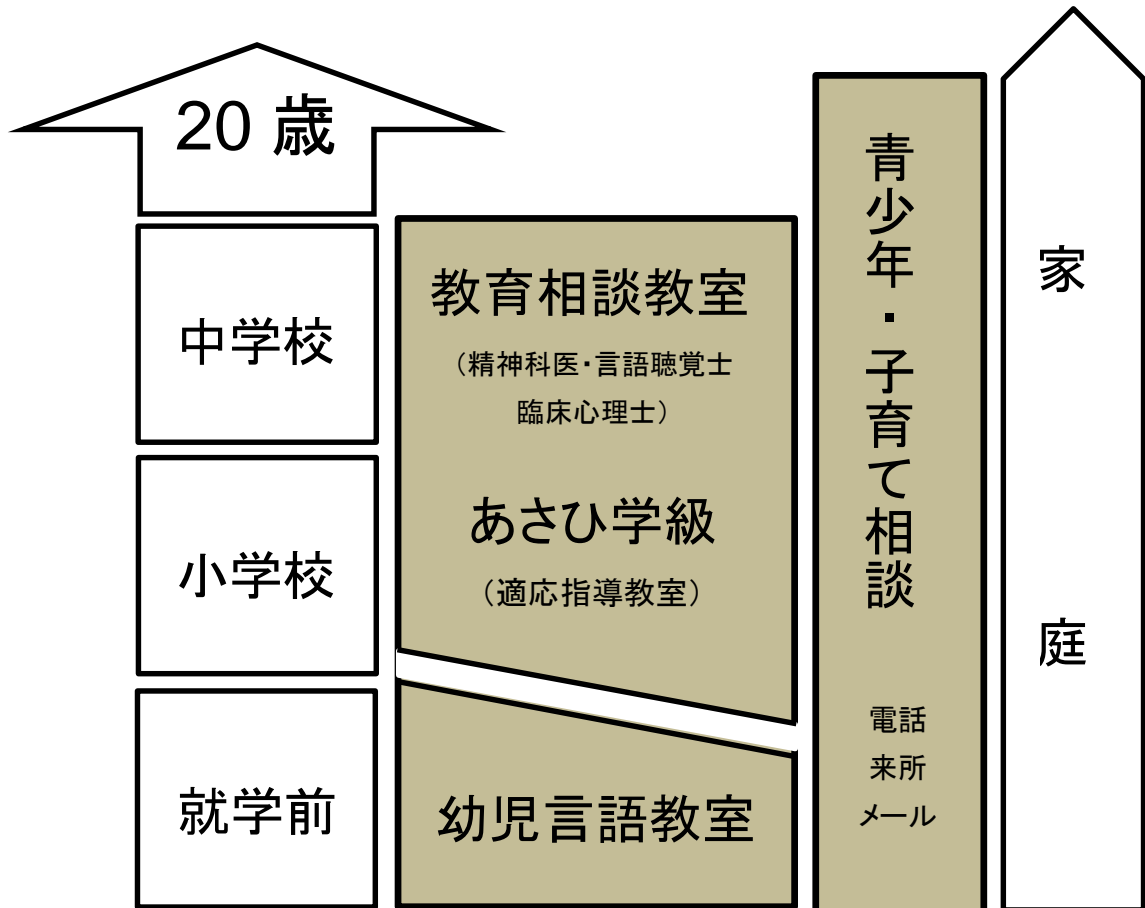
- (1) 市研究指定校の取組を支援します。
- (2) 「授業改善プログラム」を通して、教職員の指導力向上を図るとともに、児童生徒の学習習慣の形成を図ります。
 - ①授業改善研究協力員による授業公開
 - ②層別相互授業参観の推進
 - ③授業改善フェスティバルの開催
 - ④若手教員が主体的に研修できる体制の整備
 - ⑤フォローアップ研修の推進
- (3) 教職員のニーズに応じた夏季教職員研修を開催します。
- (4) 小学校外国語活動を支援する研修会を実施します。
 - ・小学校外国語活動実践研修
- (5) 情報教育の充実を図るため、コンピュータを含めた教育機器を活用した授業のあり方についての研修の機会を設けます。
- (6) 木更津市教育研究会の取組を支援します。

3 学校支援

- (1) 児童生徒のコミュニケーション能力向上のため、小・中学校にALT（外国語指導助手）を配置するとともに、ALTの効果的な活用を推進します。
- (2) 算数数学検定を年2回実施し、児童生徒の学び直しの意欲喚起を支援します。
- (3) 学校支援事業を推進し、各小・中学校における授業改善、生徒指導、特別支援教育等に係る支援に当たります。
- (4) 各学校のホームページ充実のための支援をするとともに、学校イントラネットの活用促進及びコンテンツを充実させます。
- (5) 校務用コンピュータの効果的な運用を通して、校務の情報化・効率化を推進します。
- (6) 和楽器の貸出をとおり、音楽教育の推進支援に当たります。



まなび支援センターの相談業務を核にした
 幼児期から青年期までの一貫した子育て支援



外部機関との連携

- 千葉県子どもと親のサポートセンター ■千葉県発達障害者支援センター
- 千葉県総合教育センター特別支援教育部
- 保健相談センター（幼児）
- 中核地域支援センター君津ふくしネット
- 木更津警察署生活安全課
- 南房総教育事務所（巡回指導）
- ちば南部地域若者サポートステーション
- 君津児童相談所
- 君津愛児園
- 君津特別支援学校
- 君津中央病院
- YMCA 千葉センター
- 学校教育課（特別支援担当）
- 児童家庭課家庭児童相談室
- 内房地区少年センター
- ゆうわ心の相談室
- 地域子育て支援センター「ゆりかもめ」（幼児）
- 君津地区自閉症協会
- NPO 子ども館ゆめのたまご
- のぞみサポートセンター
- その他

まなび支援センター青少年指導関係活動報告

(平成27年12月現在)

1) 青少年指導関係運営協議会

第1回 平成27年6月19日(金)

- ・会長の選任について
- ・まなび支援センター青少年指導関係活動の方針について。
- ・青少年補導員推薦基準のみなおしについて

第2回 平成27年10月15日(木)

- ・木更津市まなび支援センター管理規則第3条第6項の規定により開催中止

2) 街頭指導 (4/1~12/31)

◆計画指導 実施回数 62回 延従事者 124名 指導少年数 0名
(職員によるもの含青パト)

◆地区指導 実施回数 140回 延従事者 472名 指導少年数 13名
(補導員が地区で実施)

◆特別指導 実施回数 4回 延従事者 112名 指導少年数 0名
(港まつり1・JR2・街頭キャンペーン1)

合計 実施回数 206回 延従事者 708名 指導少年数 13名

3) 少年相談活動 (4/1~12/31)

	件数	男子	女子	不明	前年同期	本人	保護者等	その他
電話	96	56	37	3	91	13	83	0
来所	16	11	5	0	8	0	16	0
メール	7	2	4	1	12	2	5	0
合計	119	69	46	4	111	15	104	0

主訴	いじめ	友人関係	異性関係	身体のこと	学校生活への不応	発達のこと	学業	不登校	精神不安	家庭のこと	非行	子育て・しつけ	その他
電話		13	2		4	3		7	7	4		25	31
来所						2		5		4		4	1
メール		1				1			2			2	1

4) 環境浄化活動

◆有害環境の排除活動

有害ビラの撤去 — 電柱・電信柱等に貼られた有害チラシの撤去を地域の取り組みとして実施。

5) 青色灯パトロール車による防犯パトロール

◆週2回(火・木)市内各中学校区ごとに分け実施。

※ネットパトロール 不定期

6) 広報活動

◆所報「News Letter」を発行 (年2回)

◆各種会議・講習会への講師派遣

◆青少年補導員連絡協議会「青少年健全育成キャンペーン」

7) 出席・参加した会議・研修(センター職員として参加している会議等)

・千葉県青少年補導センター所長会議

・千葉県青少年補導センター連絡協議会・千葉県青少年補導員連絡協議会

・木更津市青少年補導員連絡協議会

・木更津市青少年問題協議会

・君津地区高等学校生徒指導連絡協議会・校外補導員連絡協議会

・木更津市中学校生徒指導連絡会

・木更津警察署管内学校警察連絡委員会

・要保護地区児童対策協議会

8) 各種研修等講師

・中郷小校内研修会「ネット社会の歩き方」

・特別支援事例検討会「特別な支援が必要な児童・生徒への関わりについて」

・主任児童委員会研修会「幼児言語教室の概要と現状」

・八幡台公民館ひばり家庭教育学級「子どもが元気で通学するために親としてできること」

・富来田地区青少年健全育成会議研修会「地域で出来る青少年の見守り活動」

・西清川教育学級子育ておしゃべりサロン「今どきの子どもたち・スマホと学力の関係」

・木二小校内親子学習会「携帯電話の使い方」

・木一中木更津市教育研究会生徒指導部会「携帯電話のトラブルと対処について」

・木更津市2025年の未来予想図検討会「特別支援教育の現状や課題等について」

・君津地方中学校生徒指導協議会「小中学校のネット利用等に関わる現状と対応について」

・木一小小学生のためのケタイネット教室「トラブルから自分を守るために」

・木二中学区青少年健全育成会議「最近の青少年の現状について」

8) その他

まなび支援センター1月以降の主な事業(青少年指導関係)について

1月 6日(水)千葉県青少年補導センター連絡協議会千葉ブロック臨時会議

1月21日(木)千葉県青少年補導員連絡協議会千葉ブロック研修会(木更津市)

2月 2日(水)千葉県青少年補導センター連絡協議会職員合同研修会(市原市)

2月 5日(金)千葉県青少年補導センター連絡協議会(千葉市)

2月16日(火)木更津市中学校生徒指導連絡会

2月25日(木)木更津市青少年指導関係運営協議会

3月10日(木)木更津市青少年補導員連絡協議会